



ポラリス(北極星)を目指すには
北極星を見分けること。
目指すところ(方向)は一緒でも
やり方はそれぞれ多種多様。
一人一人の思いをエッセイの形で
伝えたい。

ときめき Beating Kashima 鹿島

今こそ未来を考えよう

常務理事 事務部長 下瀬 宏

新型コロナウイルスの流行も変異ウイルスの流行拡大で第4波に突入は必至と言われています。一方でイギリスでは厳しいロックダウンや罰金、予防接種の効果で劇的に状況が改善しているとの報道もあります。法的な違いはあるものの、政治のリーダーシップそのものの姿が違おうように思えてなりません。日本では週刊誌記事に政治が振り回され、与野党ともに本来論議されるべき問題をなおざりにし、それにネットも絡んで好き放題、政治は膠着状態のように思えます。歴史の評価は50年、100年のちの下されるのであって目先のことだけに振り回されずに、決めることは政治がしっかり判断し、決意をもって実行して頂きたい。政治の世界はこれが一番なのかもしれませんが、次に勝つか、負けるかばかりを気にしていれば、迎合して流れに任せて無難な結論で終わってしまい、誰も責任を取らない無責任な国になってしまうのではないかと。政治は責任を取って「なんぼのもん」。市井の一市民としては日々歯がゆく思っています。オリンピックも騒がれていますが、あくまでもイベントであり将来に続く夢あるものではありません。報道に偏りがあり我々に見えていないのも事実ですが、夢あるものをもっと発信して欲しいと思います。

松江市は合併後20万人の人口を維持してきましたが、ついに20万人を切ったという報告がありました。自然減が要因とのこと。今更ですが松江市だけではなく、人口の減少は地域の活力を削ります。私は我々高齢者に対する施策もありがたいのですが、将来を担う子供たちに対するものは十分とは言えないと思っています。先日、将来になりたい職業でNO.1になったのが「会社員」だったそうです。ちょっと残念です。夢がありません。地域的に産業振興が思うようにならないなら、他所がやっているからの全国横並びの政策ではなく、例えば未来志向で世界に通用する人材の育成を目指す教育にお金を使うとか、地域、地域が他と違うことをしなければ、将来の日本は立ち行かなくなるのではないかと不安に駆られます。松江市ではそんな議論をしてほしいと願っています。

厳しかった令和2年度が終わり、令和3年度が始まりました。更に厳しい年度になるかもしれませんが、私たちは松江の医療圏の中で、求められる果たすべき役割を迷うことなく粛々と果たして行きます。





看護部 教育委員会の取り組み

看護副部長 曾田 淳子

鹿島病院看護部はここ数年で人員が整い、看護部として組織運営が安定してきました。令和2年からは、看護部は看護課と介護課として運営することになり、看護、介護それぞれの役割が発揮できるための知識、技術の向上を図る必要性があります。

当初、看護部の教育研修は明確なビジョンが取れないままそれぞれの研修過程、必要な研修が何なのか、学習成果がわかりにくいという状況がありました。

そこで、看護部教育委員会では、教育システムにラダー（段階的キャリアアップ）を取り入れ、すべての職員が段階的な教育が受けられるよう教育計画を構築しました。新人職員研修、卒後2、3年目研修、既卒者研修、フォローアップ研修、プリセプター制度などを整え、また、院外教育に積極的に参加できる支援が提供され、認定看護師、教育担当者、実地指導者、認定看護管理者等が育成されました。さらに、オンデマンド研修の導入は、子育て世代や交代勤務による集合研修に参加しにくい状況に対して、自分のレベル、ペースに合わせた学習計画を立てる事ができ効果的でした。

今年度総アクセス率 85.6%と高い視聴率となり、職種の専門性の違いに対して看護、介護それぞれのスキルアップにもつながっていると考えます。

今後も個々が目標を持ち、自分で研修スケジュールを管理しながら自主的にキャリアアップをはかっていけるようバックアップし、職員の意欲の向上や看護、介護の質の向上に取り組んでいきたいと思ひます。





松江圏域および 松江市難病対策地域協議会に参加して

看護部 井上 明子

今回、松江圏域および松江市難病対策地域協議会に参加させていただきました。会議では保健所より、松江市および安来市における難病患者の状況や難病対策についての説明があり、難病患者の多くはパーキンソン病患者であるとのことでした。また保健所では、パーキンソン病を含めたALSや多系統萎縮症等の神経難病患者の支援も行っていきます。

その中で今回の議題は、重症難病患者の療養環境・支援体制を構築していく上で、在宅で人工呼吸器を装着している患者の災害支援を、どのように行って行くのかというものでした。保健所では災害時個別計画を作成し、予備電源等の確保を行っていますが、神経難病患者の避難には人手・時間を要します。水害や雪害はある程度予想でき早めに対応することが出来ます。しかし地震は予測不可能で、人工呼吸器の予備電源を準備してあるが、非常用電源のある福祉避難所が少ないなど、様々な問題があるとのことでした。

事前アンケートより、訪問看護師やケアマネジャーから、「福祉避難所ではなく病院で受け入れることが出来るのか」、といった質問もありました。

会議の中で、市内の医療機関からは「災害の時は入院患者の安全確保が最優先になること」、「出勤できる職員が確保できるのか（自分の水や食料を持参して）」、「災害時の対応計画が不十分であること」、「災害拠

点病院だと受け入れが難しい」、「市内に人工呼吸器を装着した神経難病の患者が何人いるのかわからない」、と言った意見が出ました。

かかりつけ医からは、「災害で駆け付けられない場合もあるので、平時から病院と連携を図り、人工呼吸器を装着した神経難病の患者のレスパイト入院を相談させてもらえるのか」、と言った意見がありました。

鹿島病院としても、入院患者の安全確保が最優先となります。1度でもレスパイト入院をしたことがある人工呼吸器装着した神経難病の患者については、ある程度職員も対応が出来ると思います。しかし、レスパイト入院をしたことがない患者を受け入れるとなると、かかりつけ医がどこで、どんな治療を行っているのか、ケアやコミュニケーション方法はどのように行っているのか分からないため、適切な療養環境を作っていけるのかなど様々な問題が出てくると思います。

災害はいつ起こるかわかりません。だからこそ、平時から災害について考え、職員に対応について周知していくことが必要となってきます。また、難病患者を災害時に受け入れるとしても、平時から松江市内のどこに人工呼吸器を装着した患者がいるのかを把握し、かかりつけ医や訪問看護師等と連携を図っていかなければいけないのだと、改めて感じました。



昨年度は言うに及ばず、コロナウイルスに終始追われ、皆さんと同様に大変な一年でした。感染対策として、私たちリハ科も一堂に会する密を避ける、ソーシャルディスタンスを保つための昼食(これが結構大変)など行っていますが、何より面会など人の出入りが制限となり、人とのつながりが大事だと感じられました。全国で猛威を振るう中、ここ島根で感染数が少ないのは、出雲大社の御利益でしょうか。

コロナ禍での昨年度の回復期リハビリテーション病棟における状況を示していますが、実績や取り組みなど、いろいろ振り返りながら、明日へ活かしていければと思います。

新規入院

	患者数(名)	重症者割合(%)	平均年齢(歳)
2019	248	39.9	83.3
2020	238	47.0	83.6

退院

	転院、死亡を除く退院患者数(名)	在宅復帰率(%)	重症改善(4点以上)率(%)
2019	226	90.7	74.4
2020	225	92.0	76.1

リハビリテーション実績指数

	リハビリテーション実績指数
2019	47.1
2020	48.6



転倒予防 教室の開催



2020年12月21日(月)に慈光苑にて職員さんに対し、転倒予防に関する研修を実施しました。コロナ禍ではありますが、換気やアクリル板の設置など感染対策に十分注意を払った会場準備をし

ていただき、PT吾郷、PT松本、OT角田が参加しました。参加していただいた職員さんは10名で、転倒についての概論から、認知症との関連、病院や介護保険施設における転倒・転落についての実態、疾病と転倒予防について講義させて頂きました。その後事前にご紹介いただいた事例をもとに問題点抽出と対策を検討し、質疑応答を行いました。

病院、施設ともに患者様や利用者様の転倒は多く、生命予後に影響する重要な問題となっています。環境設定や疾患の影響、行動について要素別に検討し、機能維持・強化のために予防体操の実施が必要なこともお伝えしました。普段の対応について不安のお声が多くありましたが、特にベッド環境や補助具について日頃から疑問を感じられていることが多いため、施設への情報提供を詳細に送る事の重要性を改めて感じました。

中堅職員スキルアップ研修に参加して

看護部 森脇 望

昨年10月、11月に中堅職員スキルアップ研修Ⅰ・Ⅱに参加させて頂きました。本研修の中で「仕事は自分で作る物」という講師の言葉がありました。今までの私は与えられた仕事をこなそうとするだけで、自分から仕事を作り出そうという意識に欠けていました。

では、どうやって仕事を作り出していくのかを考えた時、今まで私が気づいていても実際に手を付けることが無かった問題の解決に取り組むことがそうなのだと思います。

今後は病棟全体を見据えて、問題意識を持って、チーム全体で協力しながら解決に取り組んでいきたいと思っています。

2020年度 訪問看護師養成講習に参加して

在宅サービス部 森脇 由貴



新型コロナウイルスの流行で様々な制限があるなか、徹底した感染対策のもと、5月のe-ラーニングによる自己学習から始まり、7月～12月にかけては毎月講義の受講、10月～12月には3日間の他事業所実習とレポート作成・まとめの発表会と盛りだくさん

な内容で、また長期間にわたっての研修でしたが、全過程を修了し、無事に修了証を受け取る事ができてほっとしています。

研修に参加して、たくさんの学びを得る事ができました。

まだまだ未熟な訪問看護師ですが、今回の学びを今後に生かし、地域に頼られる訪問看護師を目指していきたいと思っています。

公仁会事業報告 (R3年1月～R3年3月)

※退院日は除く

患者重症度指数

強化項目

リハビリ数

鹿島病院 ①外来

(診療日数63日)	1日平均患者数
延べ外来患者数	779人 12.3人/日

②病棟 2F特殊疾患病棟

(診療日数90日)	1日平均患者数
延べ入院患者数	5,069人 56.3人/日
レスピレーター装着延べ患者数	1,658人 18.4人/日
①脊髄損傷等の重度障害	512人 5.6人/日
②重度意識障害	2,048人 22.7人/日
③神経難病	1,960人 21.7人/日
④筋ジストロフィー	0人 0.0人/日
3か月間の特殊疾患対象患者割合	88.1%

3F回復期リハ病棟

(診療日数90日)	1日平均患者数
延べ入院患者数	4,546人 50.5人/日
回復期リハ病棟対象患者割合	100.0%
平均リハ提供単位数	5.1

直近6か月間の新規入院患者 重症者の割合	119人 45.3%
直近6か月間の在宅に退院した患者の割合	91.8%
直近6か月間の重症改善率	75.0%
直近6か月間のアウトカム実績指数	47.1点

4F療養病棟

(診療日数90日)	1日平均患者数
延べ入院患者数	2,282人 25.3人/日
直近3か月間の医療区分2・3の患者割合	87.0%
直近6か月間の在宅に退院した患者の割合(4F全体)	81.2%

4F地域包括ケア病床

(診療日数90日)	1日平均患者数
延べ入院患者数	2,343人 26.0人/日
A・C項目患者の割合	20.5%
平均リハ提供単位数	2.7
直近6か月間の在宅に退院した患者の割合	82.0%
ショートステイ延利用者数	21人 0.2人/日

在宅サービス部

①通所リハビリ“やまゆり”

(稼働日数71日)	1日平均利用者数
通所リハビリ延利用者数	2,716人 38.3人/日
短期集中リハビリ実施数	253単位 3.6単位/日

②訪問リハビリ“つばさ”

(稼働日数60日)	1日平均利用者数
訪問リハビリ延べ利用者数	175人 2.9人/日
訪問リハビリ延べ単位数	399単位 6.7単位/日

③訪問看護“いつくしみ”

(稼働日数60日)	1日平均利用者数
訪問看護延利用者数(医療)	262人 4.4人/日
訪問看護延利用者数(介護・看護)	650人 10.8人/日
訪問看護延利用者数(医療・介護・リハビリ)	291人 4.9人/日

④鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業所

(稼働日数60日)	月平均定数
延べケアプラン策定数	431人 144人/月
延べ介護予防ケアプラン数	192人 64人/月

土井 これはまさに掘り出し映画。
曾田 コーヒーを飲みながらゆったり観てほしいです。

ラ・ラ・ランド

川島 売れない女優と売れないピアニストが恋に落ちて、夢に向かうハッピー感満載の現代ミュージカル映画です！（笑）

土井 それはウソ（笑）

川島 後半から展開は変わります（笑）

曾田 予告がいかに楽しいミュージカル映画で、僕はあの結末が現実的で好きかな。

土井 ミュージカルは楽しいものが多いですからね。私は前情報なく観て好きになった映画です！

川島 2回目観ると、ラストの深さにグッときました。思い合うっていろいろあるんだなど。

曾田 最後のジェットコースターの回想妄想シーンが、よりリアリティを感じさせられたなあ。

土井 女性ウケする映画のように見えるけど、男性の方が好きという声が多いようです。

ベイビードライバー

土井 カーアクション！ロマンス！音楽！なんとも欲張りな映画です！あんまりアクション映画って観てこなかったんですけど、これはテンポ良くて引き込まれちゃいましたね（笑）

川島 雰囲気は80年代風だけど音楽はかつこよくて。

曾田 音楽がお洒落！ヒロインの子も素朴でいいけど、ちょっと尽くしすぎなのがアクション映画さながら感。（笑）

土井 これは性別や年齢など問わずに楽しめる作品だと思います。始めから終わりまで、ずっとドキドキワクワクして観れる！映画館の迫力で観たい映画ですね！

アバウトタイム

川島

ちよつと残念な主人公がタイムトラベルの能力に目覚め、その力を活かしながらも、「人生で本当に大切なものはなにか」を教えてくれる、人生に寄り添ってくれる作品！1ヶ月に3回レンタルしてしまおうほど、初めて買った映画！

曾田 どハマりしちゃってる（笑）

土井 この映画見ると幸せになれるうえに、日常に改めて感謝。

曾田 話もいいけど、ヒロインが凄くかわいい。

川島 うんうん。比類なき。

土井 どんな時でもすぐくかわいい。なかなかいないタイプですよ。

川島 この映画の一番の魅力は見るタイミングで見え方や感じ方が変わること。また5年後、10年後はどう感じるか。今から楽しみ。

土井 女性は必見の名作！誰が見てもホッとする映画ですね。

曾田 男性も必見ですよ！

インターステラー

曾田

これは映画館で観て映画にはまったきっかけの一本ですね。第二の地球を探すストーリーでテーマは家族愛です。とにかくスケールがズバ抜けてて凄いの一言。

土井 SF映画の中でも難解の部分もスバ抜けて、頭がビクバンして、フリーズを何度も。

川島 5次元の描写は圧巻だった。

曾田 主人公が宇宙に行く場面は本当に自分も行ったような感覚に襲われ、悲しい別れ↓ユーモアな会話↓無重力空間という流れが隙無く襲い、感覚や感情をごちゃ混ぜにされる。

川島 テネットもこの監督。鬼才！

土井 とにかく上質な映画！3時間はあるけど、2回は見てほしい！

はじまりのうた

土井

これは有名な映画ですね！シンガーソングライター主人公が、落ち目のプロデューサーに誘われデビューに向けたアルバムを作るお話。NYの街中でレコーディングしていくシーンが好きで、もちろん音楽も良いし、happyな気持ちになれる映画です！

曾田 踏み出す勇氣と、そこから広がる人生の楽しさが詰まってる。まさに題名の通りだな。

川島 ふたりがイヤホンジャックを分けながらプレイリスト聞かせ合う場面は大人オシャレだと思った。

土井 たしかに、大人オシャレな映画ですね。私の監督さん（ジョン・カーニー）が作る映画、多分全部好きです（笑）とにかく音楽とストーリーがマッチしてて、スツと心に響いてくる感じ…『ONCEダブリンの街角で』

曾田 『シング・ストリート 未来へのうた』も同監督でおすすめるので是非！是非！

川島 また欲張り紹介炸裂！

曾田 ONCEは大好きだから、あまり他人に知られたくないって話してなかったけ？オトリならではだね（笑）

おわりに

川島 今回のおススメは、2000年以降の作品ばかり。そして、全て洋画だったみたい…。

全員 ごめんなさい。

土井 次は邦画について語りたい！アニメも含め。

曾田 次も前のめりでやります笑

土井 閉塞感がある現状ですが、映画は約2時間の「非日常体験」の中から、心身のリフレッシュ、新たな発見、明日への活力などに繋がる一助だと思います。

曾田 気になる作品を是非チェックしてみてください。

全員 また会いましょう！

映画部厳選

ぼくらの
映画9選

この座談会4月某日にありました。

川島 楽しめる映画の紹介を…とのことで、私達映画部のおすすめを紹介させていただきます。たくさんとなりました。

曾田 一人でも多くの人に、「観てみたい」という気持ちになってもらえればいいですが、胸を張って紹介しますよ！

川島 近年ネットフリックスやアマゾンプライムを筆頭にサブスク時代になって映画が身近なものになってきたよね。

曾田 日本アカデミー賞作品賞の「ミッドナイトスワン」も、すぐサブスクで見れそうで今から楽しみ！

土井 私もサブスク捗ってます！ところで、「シンエヴァンゲリオン」劇場版を観たんですよね？

川島 観たけど、もう胸がいっぱいになった。言葉になりませぬ。

曾田 エヴァ素人でも、楽しめる映画だったよ！すごかったな！

土井 私、本当はすごく観たいけどサブスクでくるまで、気長に待ちます涙。さて、おすすめの紹介をしましょ。

イエスタデイ

土井 これは売れない田舎のミュージシャンが『自分以外ビートルズを知らない世界』に入り込むというお話。そこでビートルズの歌を歌ったことで、彼の人生が急に変わり始めるんですよ。

川島 ビートルズ以外にも今じゃ当たり前のものがそこにはなかったり…その設定も面白くてファンタジーだよ。主人公は地味でパツとしないんだけど。

曾田 そうそう。これはずるい設定ですよ！(笑)あとヒロインとの恋の行方も気になります。

土井 ビートルズの名曲がたくさん出てくるので、音楽好きな人には是非見てほしい作品です！

リメンバーミー

曾田 これは音楽家に憧れる少年が死者の世界に迷い込み自分のルーツを探っていくお話です。デイズニーの中でも特に好きな一本ですね。期待を裏切られない展開が最初から最後まで繰り広げられます。最後主人公ミゲル君がリメンバーミーを歌うところは毎回鳥肌が立ちちゃいます！

川島 泣いた??

曾田 ありゃ泣きますね！個人的には吹き替えで観るのをオススメします！

川島 死者の世界って子供が怖がるものだけど、あんなに美しく描くのはさすがピクサーだなあ。

土井 日本もお盆があるので海外のこういう文化にも抵抗なく入り込めますよね。

曾田 死の価値観というか、死は2度あって、1度目は肉体の死、2度目は人に忘れられることが本当の死というのが深く考えさせられましたね。

土井 あー、おばあちゃんや家族に会いたくなってきた笑。

曾田 あーもうこれは買いです！

グリーンブック

川島 1960年代アメリカ。あるナイトクラブの白人用心棒が運転手として雇われる。雇い主は天才ピアニストの黒人であり、2人でライブツアーに出るというお話。現代社会にも残る問題を捉えているのと、二人の友情が胸に響く。なんともハートフルな映画です。

曾田 奥さんとのやりとり好き。

土井 あれキュンキュンします！

川島 グリーンブックの存在により、2人の友情と現実社会での距離が際立つのがなんとも食べ物を使っても2人の違いを見せている！

曾田 そう！見終わった後、フライドチキンをとっても食べたくなる映画！

しあわせの絵の具

〜愛を描く人 モード・ルイス〜

曾田 これは障害のある女性が苦しい生活の中でも絵描きの仕事を始めたことで人生が豊かになっていくというお話です。「人は作業をすれば元気になる」まさにそのような作品で、自分がしている作業療法の仕事にも通じるところがあって好きな作品です。しかも実話。多くの方に観て欲しいです。

川島 小さな家で貧しい生活だけだんだんか幸せそうなんだよね。

土井 そうそう。あの小さな家が良いんですよ。日常の尊さを改めて実感します。

川島 この映画、マイナーだけど海外でたくさん賞を受賞してるよ。



- ①部署・職種 ②趣味・特技は何ですか？
- ③好きなもの・好きなことを教えてください。
- ④一言ご挨拶をお願いします。

入職 50音順

井上 志穂



- ①看護部3階病棟・看護師
- ②旅行・カメラ・食べ歩き ③ラーメン
- ④経験がまだ浅いため、不安も多くありますが、少しでも早く業務に慣れるように頑張りたいと思います。迷惑をかけることもあるかと思いますが精一杯努力するので、ご指導よろしくお願い致します。

大谷 堯之



- ①リハビリテーション部リハビリテーション科理学療法士
- ②キャンプ ③スポーツ観戦
- ④1日でも早く戦力となれるよう、精一杯努力しますので、ご指導のほどよろしくお願い致します。

門脇 蓮花



- ①看護部3階病棟・看護師
- ②音楽を聴くこと・歌うこと
- ③寿司
- ④1年目で、分からないことが多く、不安ですが、一生懸命努力して頑張ります。ご指導よろしくをお願いします。

白築 直子



- ①看護部3階回復期病棟・看護師
- ②音楽鑑賞(ライブ)・楽器演奏(トロンボーン)・旅行
- ③カフェ・雑貨屋巡り・寝る事・和菓子・抹茶
- ④前職では急性期病棟に勤めておりました。以前より回復期等慢性期での看護に関わりたいたいと思、ここで直々と学んでいきたいです。楽しく笑顔忘れずにをモットーで頑張ります。

高橋 智史



- ①リハビリテーション部リハビリテーション科作業療法士
- ②ドライブ・ボーリング
- ③ネコ・美味しいものを食べる
- ④1日でも早く仕事に慣れ、患者様や職員の方と良い関係を築けるよう頑張ります。

高木 馨斗



- ①看護部2階病棟・看護師
- ②サッカー・テニス
- ③チーズ料理・スポーツすること、観戦
- ④新卒でわからないことが多くありますが、積極的に行動し、貢献できるよう頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

田邊 知佳



- ①看護部2階病棟・看護師
- ②音楽を聞くこと
- ③美味しいものを食べること・体を動かすこと
- ④前職では急性期病院で働いていました。わからないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるとは思いますが、精一杯がんばりますのでご指導よろしくお願い致します。

土江 佳代



- ①看護部4階病棟・看護師
- ②カフェめぐり
- ③野球観戦・旅行
- ④3月に松江市に移住してきました。日々学んで仕事や松江での生活に早く慣れるようにしていきたいと思、ここで直々と学んでいきたいです。よろしくお願いします。

徳島 真由美



- ①看護部3階病棟・看護師
- ②登山・旅行(早く行けるようになるといいな)
- ③家族と外で遊ぶこと・おいしいものを食べる
- ④新たな環境に慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思、コミュニケーションを大切に、頑張りたいと思、よろしくお願いします。

西村 順平



- ①看護部4階病棟・看護師
- ②温泉めぐり・グルメ探索
- ③ラーメン・サッカー・サウナ
- ④社会人1年目としてフレッシュに仕事をしていきたいと思、足を引きつらなような仕事を早く覚えたいと思、よろしくお願いします。

藤原 いづみ



- ①看護部2階病棟・准看護師
- ②映画鑑賞
- ③愛犬と遊ぶこと
- ④甘い物を食べる
- ⑤1日でも早く業務を覚えて、患者様に少しでも安心して頂けるような看護を目指していきます。よろしくお願いします。

堀 哲史



- ①看護部4階病棟・介護職
- ②サイクリング・ウォーキング
- ③焼き肉・イチゴ
- ④初めての病院病棟の勤務になりましたが早く慣れ、職員の皆様力になれるように努力します。ご指導をよろしくお願い致します。

宮本 修豊



- ①看護部3階病棟・介護福祉士
- ②読書
- ③おいしい物を食べる
- ④病院で働くのは初めてで、分からない事が多いと思、ご指導よろしくお願い致します。

持田 昇吾



- ①リハビリテーション部リハビリテーション科作業療法士
- ②釣り・温泉
- ③料理を作りながらお酒を飲むこと
- ④これまでは、精神科病院で勤務していました。培ってきた経験を活かし、患者様を支えていけるよう頑張ります。ご指導よろしくお願い致します。

山田 志穂



- ①看護部4階病棟・看護師
- ②カフェめぐり ③旅行
- ④慣れるまで、ご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く仕事を覚え、力になれるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

渡部 幸子



- ①看護部2階病棟・介護福祉士
- ②さいほう・体を動かす事
- ③家族でドライブ・旅行
- ④笑顔で頑張りたいと思、1日でも早く業務に慣れ、一つでも役に立てる人材になりたいと思、ご指導をお願いします。

退職

看護部 安田 紘明/リハビリテーション部リハビリテーション科 福島 卓/看護部 平塚万隆美
 看護部 足立 沙織/在宅サービス部訪問看護 亀島 春菜/看護部 村松扶充子
 在宅サービス部通所リハビリテーション 藤原久美子/診療部栄養課 森山 希美/看護部 曾田 淳子

昇進

(4月1日付)

看護部看護課課長 小村 和美(看護部看護課課長代理)/看護部看護課課長代理 永田 舞(看護部看護課係長)
 看護部看護課課長代理 喜井亜祐子(看護部看護課係長) /看護部介護課課長代理 曾我 伸也(看護部介護課係長)
 事務部総務課課長代理 今岡 祐子(事務部総務課係長)
 リハビリテーション部リハビリテーション科係長 今田 桂子(リハビリテーション部リハビリテーション科主任)
 看護部看護課係長 糸川 佳子(看護部看護課主任)/事務部医事課係長 江角 敦子(事務部医事課主任)
 リハビリテーション部リハビリテーション科主任 為国理紗子(リハビリテーション部リハビリテーション科)
 リハビリテーション部リハビリテーション科主任 山成 幸子(リハビリテーション部リハビリテーション科)
 看護部看護課主任 福田 恵美(看護部看護課)/看護部看護課主任 佐々木季実子(看護部看護課)
 看護部看護課主任 田中 千代(看護部看護課)/看護部介護課主任 青山 祥子(看護部介護課)

職員数

3.4.1現在

職 種	職員数(名)
医 師	7人
薬 劑 師	2人
P T	24人
O T	19人
S T	6人
看護 師 (准看護師)	94人
臨床検査技師	2人
診療放射線技師	1人
M S W	6人
介護支援専門員	6人
介護福祉士	54人
歯科衛生士	2人
管理栄養士(栄養士)	4人
調 理 員	11人
事務職員	21人
合 計	259人





医療法人財団公仁会中期ビジョン2019

医療・介護が一体となり、リハビリテーションを柱としたサービスを展開し、急性期病院をはじめとする医療機関・介護事業所・行政機関との連携を軸に、橋北地区の地域包括システムを支える。

<ビジョン策定の主旨>

高齢化に伴う疾病の多様化・重度化さらにリハビリテーションの要求に応え、橋北地区における地域包括ケアシステムの中核病院として入院医療と在宅医療を継続的に提供するため、中期ビジョン2019を策定する。

<本計画の期間>

この計画は2019年4月から2022年3月までの3年間を期間とする。

1. 良質な回復期・慢性期医療

(1)回復期医療

回復期リハ病床を中心としたリハビリテーションの更なる充実に加え、地域包括ケア病床での短期リハビリテーションを組み合わせることで地域の回復期医療を担う。

(2)慢性期医療

特殊疾患、医療療養病床で難病、医療依存度の高い患者への対応を行い、地域包括ケア病床で入院加療を必要とする高齢患者に準急性期医療を提供することにより地域の慢性期医療を担う。

(3)質の高いリハビリテーション

回復期リハ・地域包括ケア病床でのリハビリテーションを外来・通所・訪問のリハビリテーションに繋げていくことで、地域におけるリハビリテーションを総合的に行う。

(4)外来・訪問診療

入院診療を支えるため、外来のみならず訪問診療を訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所、通所リハビリとの連携で充実させる。

2. 在宅生活を支える医療・介護

(1)良質な在宅医療

患者にとって「安心な支える在宅医療」を促進するため、外来・訪問診療と訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所との連携を一層進める。

(2)良質な在宅支援サービス

外来部門、訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所ならびに通所リハ、外来リハ、訪問リハが質・量ともに向上し、リハビリテーションを柱とした質の高い医療・看護を提供する。

3. 地域連携 及び 地域貢献

(1)病病連携、病診連携、地域（行政（県・市・保健・福祉・介護）、地区）連携

急性期病院や地域の診療所と継続的・定期的な意見交換会を実施するなど顔の見える連携の更なる強化を行う。また、行政との連携を深め、周辺地区事業にも積極的に関わる。

(2)予防医療や介護技術を地域へ普及

地域住民への啓発活動や医療・介護関連職種に対しての勉強会等を通じて、地域に積極的に知識を還元していく。

(3)地域への情報発信

病院の機能や在宅サービス機能、治療成績、行事等についてホームページや広報誌等を活用して、積極的に情報発信を行い公仁会のブランド力を高める。

4. 医療安全・院内感染対策

(1)医療安全

医療・介護サービスを提供する全ての方へ医療安全を担保することは前提条件であり、日常から緊張感をもって業務改善に努める。

(2)院内感染対策

院内感染が起こってからの対策のみならず「発生しないための対策」「予防策をいかに取るべきか」院内感染防止対策委員会の活動だけでなく日頃からの予防教育を継続する。

5. 医療サービスの質の改善

(1)機能評価の評価に基づく継続的改善活動

日本医療機能評価機構の実施する病院機能評価3rdGV2.0への参加が決定し2020年1月に更新受審する予定である。日頃の診療行為等の見直しを図り、医療サービスの質の向上に努める。

(2)臨床指標（Clinical Indicator）の活用

診療報酬体系がストラクチャー評価からアウトカム評価重視へ移行する過渡期の中で、当院のアウトカムである在宅患者受入れ率や在宅復帰率、リハ効率、医療区分割合、医療看護必要度、訪問診療回数などを院内外に積極的に発信していく。

(3)患者満足度向上の組織的取組み

継続的なアンケート調査を行い患者ニーズの把握に各部署務め、満足度向上のため継続的に努力する。

(4)施設・設備・環境の整備と充実

患者のQOLに資すること、並びに職員の働きやすい環境の整備を計画的に進める。

6. 人材の確保と育成

(1)人材の確保

良質な医療・介護をより向上させる為、必要人材を適時適切に確保する。

（特に医師は現在の構成を顧みれば確保は急務である。また、薬剤師、看護職員、介護職員においても各々の自己研鑽だけでなく新たな人材の受入が必要である。）

(2)人材の育成

研修会、研究会への参加は今後も計画的・継続性をもって行い、各人の一層のレベルアップを行う。

(3)働き方改革への対応

「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」に沿った労働環境を整備し、働きやすい環境作り、離職防止の取組、キャリアアップサポート、福利厚生事業の充実など、魅力ある職場づくりを行う。

(4)学生の受入れ

学生実習の積極的受入れを行い職員のレベルアップを促すとともに、採用機会を増やすような取組みを引き続き行う。

7. 新電子カルテシステムの検討

CIMA/LinkCare、医事システム Hope のハード更新を2022年に控え、今後の電子カルテシステムはどうあるべきか検討委員会を立ち上げて検討する。



新型コロナウイルスの 対応策を振り返って



看護部長 川谷 清美



新型コロナウイルスは変異を繰り返し生き残ろうとしており、ワクチン接種が進まない限り収束は厳しい状況です。

鹿島病院では2020年1月から院内感染防止対策委員会を中心に、院内に感染を持ち込まないよう職員一同感染予防に取り組んでいます。

3月には、毎週月曜日に臨時の委員会を立ち上げ院長、副院長、事務部長、看護部長、院内感染防止対策事務局（看護課長、検査係長）中央材料室責任者のメンバーとタイムリーな話し合いを行い、全職員に情報の発信をおこなっています。

面会禁止（主治医の許可あれば1名の面会は可能）により、入院患者さんご家族にはご不便ご迷惑をおかけしています。また職員も様々な感染対策や長期にわたる外食制限、他府県の移動の規制が続いています。

しかし、ワクチン接種の方向性も見えてきて、暗いトンネルから明るい光が少しずつ射してきていると思います。今一度気を引き締めて医療職としての自覚を持ち、三密の環境を避け、しっかり感染対応策を継続していきたいと思います。自身の健康管理が大事と肝に銘じながら。



編集後記

早いものであつという間に春がやってきましたね。暖かくなるにつれ、草花が芽吹くとともに花粉の飛散も日に日に増していき、花粉症にはつらい時期です…。

さて、昨年に引き続き依然として新型コロナが猛威を振るっていますが、皆様一人一人コロナ禍でもできる新たな過ごし方を発見し、何とかこの状況を耐え忍んでおられることと思います。そんな私もコロナで休日の過ごし方に迷っていましたが、そのおかげで“釣り”という新たな気晴らしを発見しました。昨年はハマチやトビウオ、ウミヘビなど、ちょっと珍しい魚も釣れたりなんかして“これがピギナースラックか”と感動した覚えがあります。そう簡単には釣れないですが、海端で釣竿を片手にのんびりする時間もまた心地いいものですよ。暖かくなりまた釣りに出掛けられる季節になってきたので、今年はどんな魚に会えるのかと今から楽しみです。

まだまだ先の見えない日々が心が疲れてきているかもしれませんが、いつの日かまた気兼ねなく出掛けられる日々が戻ってくることを信じて、今は限られた範囲ではありますが楽しめる時間を大切に過ごしていきましょう！ 広報委員会



■編集・発行・責任者：広報委員会委員長

医療法人財団公仁会 〒690-0803 島根県松江市鹿島町名分243-1
e-mail ksm@kashima-hosp.or.jp http://www.kashima-hosp.or.jp/
鹿島病院 TEL(0852)82-2627(代) FAX(0852)82-9221
訪問看護ステーション(いつくしみ) TEL・FAX(0852)82-2640
やまゆり居宅介護支援事業所 TEL・FAX(0852)82-2645
通所リハビリテーション(やまゆり) TEL・FAX(0852)82-2637
訪問リハビリテーション(つばさ) TEL・FAX(0852)82-2637

■印刷元 柏村印刷株式会社